

道路地図・カーナビゲーションの歴史を一挙に展示する企画展 「クルマの地図 大集合!! ～68年の軌跡～」

会期：2023年5月20日(土)～2023年9月3日(日)

ゼンリンミュージアム(福岡県北九州市、館長：佐藤渉)は、2023年5月20日(土)から9月3日(日)まで、道路地図やカーナビゲーションの歴史に焦点を当てた企画展「クルマの地図 大集合!! ～68年の軌跡～」(以下、本企画展)を開催します。本企画展では、日本初の道路地図の誕生から、世界初のカーナビゲーションの実機、現代のカーナビゲーションまで、知られざる「クルマの地図」の歴史を貴重な資料とともに紹介します。



■ 展示概要

戦後、高度経済成長期を迎え、道路インフラの整備が進み、乗用車が徐々に庶民に広まりつつあった昭和30年に日本初の道路地図は誕生しました。その後、数多くの地図会社がさまざまな道路地図を手がけ、車1台に必ず道路地図が1冊常備される時代となります。

平成に入るとデジタルの時代を迎え、道路地図も次第にデジタルデータを搭載したカーナビゲーションへと移行していきます。交通革命やデジタル革命といわれる社会の変化に対して、「クルマの地図」がどのように変化し、どのような役割を果たしてきたのか、当時の資料とともに振り返ります。

■ 本企画展の見どころ

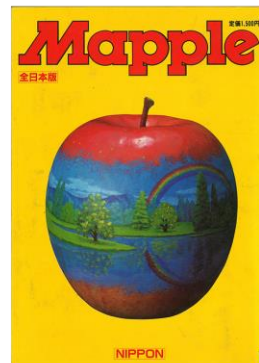
日本初・世界初のクルマの地図を、関係各社のご協力のもと一挙に展示します。舗装路と未舗装路の識別が重要だった昭和30年代の道路地図や、アナログ地図時代のカーナビゲーション、現代まで続くベストセラー道路地図帳の原点など、その当時の技術や英知を結集したさまざまな「クルマの地図」を紹介します。



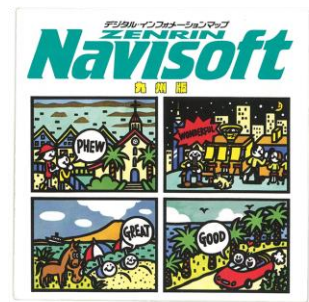
▲日本初の道路地図
「ポケット道路地図 関東」
昭和33年(1958年)
※初版は昭和30年
株式会社武揚堂 所蔵



▲世界初のカーナビゲーションシステム
「ホンダ・エレクトロ・ジャイロケータ」
昭和56年(1981年)
本田技研工業株式会社 所蔵



▲B4判道路地図の市場を開拓
「Mapple 全日本版」
昭和59年(1984年)
株式会社昭文社ホールディングス
所蔵



▲統一規格で初のナビソフト
「ゼンリンナビソフト 九州版」
平成4年(1992年)
株式会社ゼンリン 所蔵

■企画展のタイトルに込めた思い

本企画展では、乗用車で使用されてきた「地図」を中心に扱うことから、個人所有の乗用車に用いられる「クルマ」という表記を用いています。また、モータリゼーションの進展の中で、「クルマ」での移動に欠かせない必需品となった紙の道路地図やカーナビゲーションが一堂に会し、68年の歴史を紐解く展示であることから、タイトルを「クルマの地図 大集合!! ～68年の軌跡～」としました。

■期間限定デザインのチケットホルダー

企画展の開催期間中、有料入館者全員に、期間限定デザインのチケットホルダーを配布します。

昭和45年に日地出版が発行した道路地図の表紙をモチーフとしてあしらいました。モータリゼーションが急速に進展した高度経済成長の時代を想起させる、どこか懐かしいデザインです。



■クルマの地図 大集合!! ～68年の軌跡～ 開催概要

会期	2023年5月20日(土)～9月3日(日)
場所	ゼンリンミュージアム 多目的展示室

■学芸員による企画展ガイドツアー(※)

日時	会期中の平日(休館日を除く)14:00～14:30
参加費	無料

※…ガイドツアーの事前予約は不要です。参加人数により、少人数のグループに分けて複数回実施します。

■「ゼンリンミュージアム」について (<https://www.zenrin.co.jp/museum/>)

開館時間	10:00～17:00(最終入館16:30)
休館日	月曜日(ただし祝日の場合は翌平日) ※この他、年末年始等、臨時に休館することがございます。
入館料	一般1,000円(800円) ※通常の入館料で企画展もご覧いただけます。 ※保護者同伴の小学生以下は無料です。 ※かっこ内は8名以上の団体および障がい者とその同伴の方1名の料金です。 団体料金は事前に予約いただいた場合にのみ適用します。 ※入館料には、パンフレットおよびチケットホルダーの代金を含みます。